
【集合】市町・人事評価

● 研修のねらい

- ・管理監督者として人事評価制度の本質を理解し、評価の際の留意点などを学ぶ。
- ・公正な人事評価のために、目標設定と評価、面談の留意点等を習得する。

● 日程・開催場所

令和6年5月15日（水） 自治総合研修センター（朝日生命胡町ビル）

● 予定人員

44人

● 対象者

（市町）人事評価制度の評価者（制度担当者を含む）

● 講師（予定）

《人事経済研究所 シニアコンサルタント 宮澤 克己》

国、地方自治体、独立行政法人等を対象に、人事評価制度の構築導入と運用、人事・給与制度改革、行政評価制度の導入と運用、総合計画策定、行財政改革などのコンサルティング活動と教育研修に従事している。市町村アカデミーにおいて人事評価制度の改善・活用についての研修講師を務めている。

● 標準プログラム

1日 合計6.0時間

9:25 - 9:30 オリエンテーション

- 9:30 - 16:30
- ・地方公務員法と人事評価制度
 - ・業績評価・目標設定の留意点
 - ・能力評価の留意点
 - ・人事評価の面談と留意点
 - ・面談技法

◇受講者の声

- ・即、目標管理シートの作成時に活用できます。自分自身の目標管理作成に、そして部下の目標管理シートの作成にあたり、ポイントが伝えられるということ。
- ・職員の状況を正確に把握するためにも、まずは職員が求められる、職位に応じた目標を上司と職員の双方で共通認識を持って設定することが肝心だということが理解できた。